

B U S I N E S S
R E P O R T

企業価値を高める
セールスプロモーション

株主・投資家の皆様へ

第41期 第2四半期ビジネスレポート

平成23年8月1日～平成24年1月31日

CONTENTS

トップメッセージ	02
業績の推移	03
第41期 上期トピックス	05
第41期 第2四半期連結財務諸表	06
会社概要・株式の状況	07



総合商研株式会社

(証券コード：7850)

株主の皆様へ To our shareholders



代表取締役会長 加藤 優



代表取締役社長 片岡 廣幸

株主の皆様には、平素より当社をお引き立て頂きまして、誠にありがとうございます。ここに第41期 第2四半期連結累計期間(平成23年8月1日～平成24年1月31日)のビジネスレポートをお届けするとともに、日頃の温かいご支援に心から厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、サプライチェーンの立て直しが進み、平成23年度7～9月期の実質GDP成長率が3四半期ぶりにプラス成長に転じるなど、震災の影響から緩やかな持ち直しの動きが続いております。しかし一方で、タイの洪水による影響、長引く円高、欧州の金融不安が金融資本市場に影響を及ぼしていること等、景気の下振れリスクは高く、未だ先行きは不透明な状況にあります。

当社グループが位置する印刷業界におきましても、企業の広告宣伝費の抑制姿勢が強まる中、電子書籍端末やタブレット端末の普及が加速し紙媒体の減少傾向が継続していること、さらには原材料の価格動向が不透明な状況となっており厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループは、商業印刷事業における受注拡大を目指すとともに、年賀状印刷事業におきましては、大口取引先である郵便局株式会社からの受注に対応すべく生産体制の強化を図り、事業の運営に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,881百万円(前年同四半期比1,385百万円増)となりました。

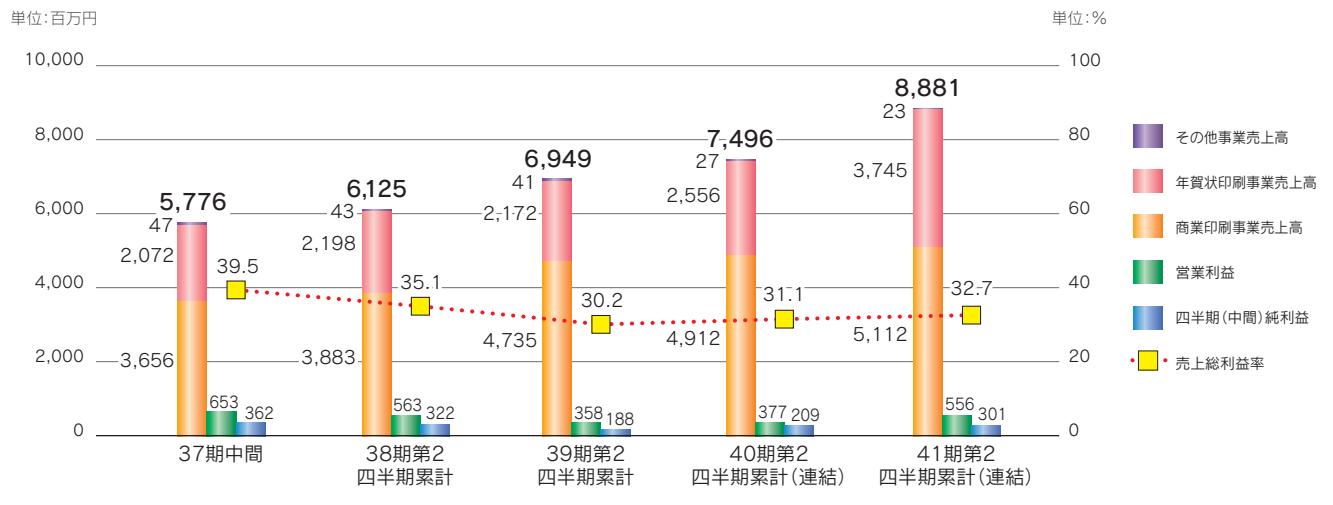
利益につきましても、年賀状の販売が好調に推移した結果、営業利益は556百万円(前年同四半期比179百万円増)、経常利益は558百万円(前年同四半期比174百万円増)、四半期純利益につきましては301百万円(前年同四半期比92百万円増)と、それぞれ増益となりました。

当下半期につきましても、経営環境の厳しさは続くものと思われますが、販売促進支援機能を強化した事業展開を進め、一層の業績拡大に取り組んで参ります。

株主の皆様には、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年4月

第2四半期累計期間の業績の推移



業績の推移

名入れ年賀状の取扱い件数が大幅増加。商業印刷事業は堅調に推移。

[売上高]

年賀状印刷事業においては、パック年賀状の取扱件数は200万パックと前年同四半期比120万パックの減少となりましたが、名入れ年賀状の取扱件数につきましては、郵便局株式会社の大口受注に伴い、前年同四半期比46万件増加の127万件となったことから、当事業の売上高は3,745百万円(前年同四半期比1,188百万円増)と、増収となりました。

商業印刷事業においては、新規営業の強化や、既存クライアントとの取引拡大の推進を行った結果、当事業の売上高は5,112百万円(前年同四半期比200百万円増)となりました。

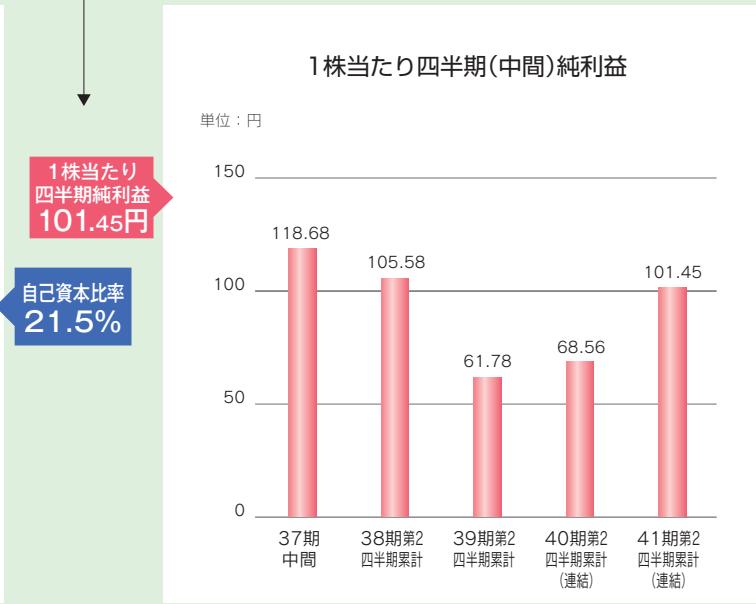
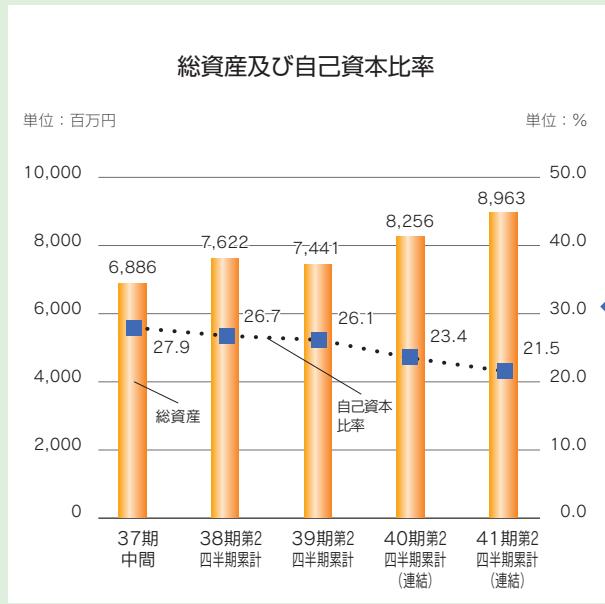
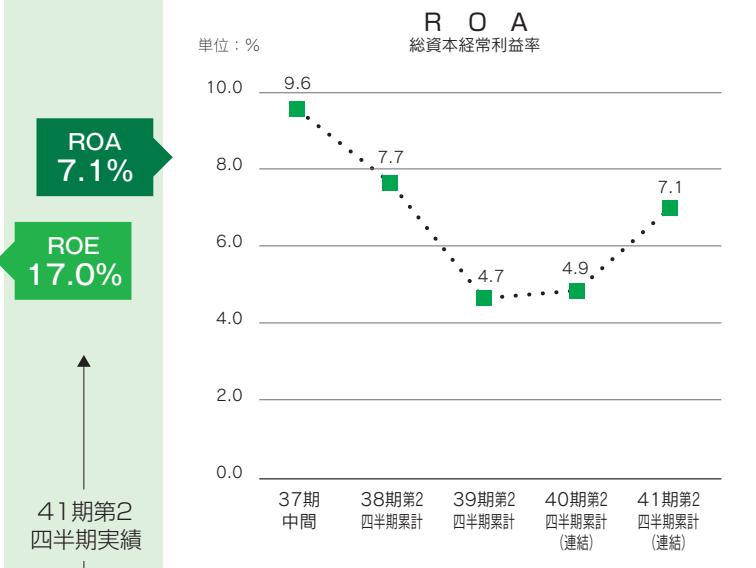
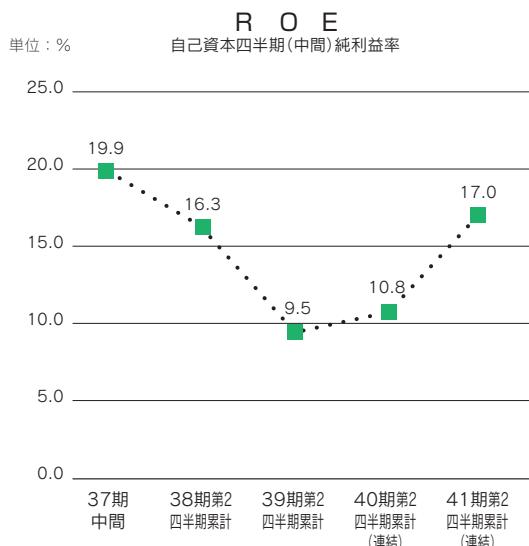
[利益]

利益につきましては、年賀状印刷事業の受注拡大に伴う販促費の増加や、商業印刷事業における事業拡大に伴う人件費の増加などはありましたが、営業利益は556百万円(前年同四半期比47.4%増)、経常利益は558百万円(前年同四半期比45.4%増)、四半期純利益につきましては、301百万円(前年同四半期比44.0%増)といずれも増益となりました。

第41期通期の連結業績の見通しにつきましては、売上高13,600百万円、営業利益210百万円、経常利益210百万円、当期純利益120百万円と予想しております。

※40期より連結決算を開始しましたので、37期中間から39期第2四半期累計は、単体の数値になります。

業績の推移



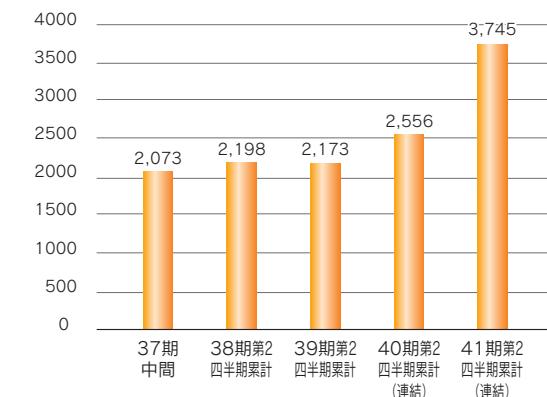
第41期上期トピックス

年賀状印刷 取引拡大による増収・増益

当期は郵便局株式会社という大口の新規顧客獲得を受け、取扱件数の増加に対応すべく、従来の白石工場・本州の厚木工場に加え、旭川工場についても年賀状印刷に関する設備投資を行うことで生産体制の充実化を図ってきました。その結果、名入れ年賀状の取扱件数が1,276千件（前年同期比157%）と好調に推移し、売上高は3,745百万円で増収となりました。

単位：百万円

年賀状印刷事業売上



総合商研年賀状
デザイン

札幌市10区+近隣都市で83.1万部発行の地域新聞ふりっぱー

現在83.1万部を4版に分けて発行し、世帯カバー率も81.9%と配布エリアを拡大し、さらに充実した紙面を提供しています。

多種多様な展開にも力を入れています。

ふりっぱー Web + ふりっぱー TV

紙面だけではお届けできない幅広い情報をWeb上で提供しています。また、Web会員には約10,000名の方に登録いただいており、会員向けに豊富なコンテンツと限定の特典を提供しております。ふりっぱーTVとは、本誌と動画の連動企画や、地域イベントや地元企業を取り材した動画をパソコンで閲覧できるサイトです。



『ふりっぱー Web』 URL : <http://www.fripper.jp>



『ふりっぱー TV』
URL : <http://www.youtube.com/fripperTV>

東京支社の移転・味香り戦略研究所との連携強化

平成23年11月に東京都中央区新川に東京支社及び子会社の株式会社味香り戦略研究所を移転いたしました。オフィスを隣接させたことにより、一層の連携強化を図って参ります。



味覚センター



味香り戦略研究所



ふりっぱー本誌

読者モデル・モニター採用で
消費者が主役の媒体づくりをより強化しています。



ふりっぱー読者モデル

ふりっぱーの読者モデル・モニターは現在287名。生活者の声をメーカー・企業に届けたり、札幌市内のトレンドをつくり出して読者に伝えています。

四半期連結財務諸表 (要旨)

四半期連結貸借対照表

単位(百万円)

科目	期別 前期末 平成23年7月31日現在	当第2四半期末 平成24年1月31日現在		科目	期別 前期末 平成23年7月31日現在	当第2四半期末 平成24年1月31日現在	
		資産の部	負債の部			資産の部	負債の部
流動資産		3,452	5,486	負債の部	2,463	4,728	
現金及び預金		1,632	2,310	支払手形及び買掛金	1,329	1,625	
受取手形及び売掛金		1,446	1,935	短期借入金	785	2,064	
たな卸資産		309	455	未払法人税等	7	257	
その他		90	810	賞与引当金	10	10	
貸倒引当金	▲ 26	▲ 25		その他	330	770	
固定資産	3,211	3,476		固定負債	2,565	2,304	
有形固定資産	2,332	2,464		長期借入金	2,025	1,715	
建物及び構築物(純額)	753	744		その他	539	588	
土地	972	972		負債合計	5,028	7,032	
その他(純額)	606	747		純資産の部			
無形固定資産	94	173		株主資本	1,565	1,836	
のれん	—	0		資本金	411	411	
その他	94	173		資本剰余金	441	441	
投資その他の資産	783	838		利益剰余金	734	1,012	
投資有価証券	453	489		自己株式	▲ 22	▲ 29	
関連会社株式	15	15		その他の包括利益累計額	61	92	
その他	343	361		少数株主持分	7	1	
貸倒引当金	▲ 27	▲ 27		純資産合計	1,634	1,930	
資産合計	6,663	8,963		負債純資産合計	6,663	8,963	

四半期連結損益計算書

単位(百万円)

科目	期別 前第2四半期累計期間 自平成22年8月1日 至平成23年1月31日	当第2四半期累計期間	
		自平成23年8月1日 至平成24年1月31日	
売上高	7,496	8,881	
売上原価	5,158	5,977	
売上総利益	2,337	2,904	
販売費及び一般管理費	1,960	2,347	
営業利益	377	556	
営業外収益	43	46	
営業外費用	36	44	
経常利益	383	558	
特別利益	10	—	
特別損失	11	21	
税金等調整前四半期純利益	383	537	
法人税、住民税及び事業税	152	249	
法人税等調整額	24	▲ 9	
少数株主利益	▲ 3	▲ 5	
四半期純利益	209	301	

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位(百万円)

科目	期別 前第2四半期累計期間 自平成22年8月1日 至平成23年1月31日	当第2四半期累計期間	
		自平成23年8月1日 至平成24年1月31日	
営業活動による キャッシュ・フロー		▲ 330	28
投資活動による キャッシュ・フロー		▲ 305	▲ 267
財務活動による キャッシュ・フロー		1,578	917
現金及び現金同等物の 増加額		942	678
現金及び現金同等物の 期首残高		1,151	1,632
新規連結に伴う現金 及び現金同等物の増加額		39	—
現金及び現金同等物の 四半期末残高		2,133	2,310

会社概要・株式の状況（平成24年1月31日現在）

会社概要

商 号	総合商研株式会社
本 社 所 在 地	札幌市東区東苗穂二条三丁目4番48号
設 立	昭和47年12月18日
資 本 金	411,920千円
従 業 員 数	431名(単体417名)
主 要 事 業	商業印刷事業 年賀状印刷事業 その他事業
事 業 所	本社、東京支社、大阪支社 旭川営業所、仙台営業所、和歌山営業所
工 場	本社工場、白石工場、旭川工場、 厚木工場、伊勢原工場
子 会 社	プリントハウス株式会社 株式会社味香り戦略研究所
関 連 会 社	株式会社プリプレス・センター システムデザイン開発株式会社
事業パートナー	ブロードアース株式会社

株式の状況

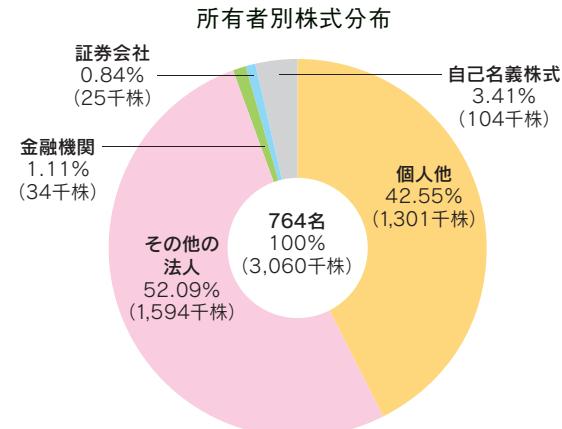
発行可能株式の総数	8,000,000株
発行済株式の総数	3,060,110株
株主数	764名

注)当社は自己株式104,341株を保有しております、上記株主数に含まれております。

大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
合同会社実力養成会	758	24.77
株式会社小森コーポレーション	140	4.57
大日精化工業株式会社	140	4.57
総合商研従業員持株会	107	3.52
株式会社光文堂	100	3.27
小松印刷株式会社	100	3.27

株主分布状況



取締役・監査役

代表取締役会長	加藤 優
代表取締役社長	片岡 廣幸
常務取締役	菊池 健司
取締役	高谷 真琴 菊地 弘人 小林 直弘
常勤監査役	大居 啓子
監査役	長谷 獻 山川 寛之

注)長谷竹氏および山川寛之氏は社外監査役であります。

株主メモ

事業年度	毎年8月1日から翌年7月31日まで
定時株主総会	毎年10月開催
基準日	定時株主総会 毎年7月31日 期末配当金 每年7月31日 中間配当金 每年1月31日 その他必要がある時は、予め公告して定めた日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-176-417(フリーダイヤル)
(インターネットホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/ STA/retail/service/daiko/index.html
公告方法	電子公告により当社ホームページに掲載して行います。 (電子公告掲載URL http://www.shouken.co.jp/) ただし、電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	1,000株
上場証券取引所	大阪証券取引所 JASDAQ(スタンダード)
証券コード	7850

お問い合わせ

総合商研株式会社 企画管理本部
〒007-0802 札幌市東区東苗穂二条三丁目4番48号
電話:011-780-5677(代表)
<http://www.shouken.co.jp/>

株主優待のご案内

毎年7月31日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載または記録された1,000株以上の株式を保有されている株主の皆様に、次の株主優待を実施しております。

- 北海道の特産品(3,000円程度)のお届け
- 年賀状印刷の期間限定早期受付割引サービス
(通常料金から30%の割引)



総合商研株式会社

このビジネスレポートは、石油使用量と揮発性有機溶剤の発生を抑える為の植物油インキを使用し、回収廃液を発生させない「水なし印刷」方式で印刷しております。

